文部科学省検定済教科書

|  |  |
| --- | --- |
| ９ | 開隆堂 |
| 論Ⅰ 009-902 |

令和8年度～　高等学校外国語科「論理・表現Ⅰ」

**Revised Applause English Logic and ExpressionⅠ**

**教科書調査研究の観点**

本資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則って、配布を許可されているものです。

**［観点の要約］**

　中学校の学習内容の復習から始まり、言語材料の導入・定着・発信へと段階的に力がつくように配慮されている。写真やイラストが豊富であり、生徒にとって身近な登場人物や話題が取り上げられており、生徒の学習意欲の向上が期待できる。通常課では、くり返し言語活動を行うことができるように工夫されており、発信能力を育成することができる教科書である。

**［内容］**

●中学校の学習内容の復習から、言語材料の定着・発信まで、段階的に力がつくように配慮されている。

●本文対話(Model Dialog)では、さまざまなトピックが扱われており、興味・関心を持って学習できるように配慮されている。

●ターゲットとなる言語材料はFocusで理解し、Exercisesの練習問題を通して定着できる。またPerformでは場面シラバスでの表現力の基盤を作ることができるように工夫されている。

●Main Activityでは、生徒にとって身近な問題について考え、３つのステップで段階を踏んでターゲットの言語活動を行い、英語による自己表現力を高めることができるように工夫されている。

●各レッスンで学んだ言語材料は巻末の「文法のまとめ」で復習することができるようになっており、隣ページのActivity Plusではそれらを用いた自己表現活動を行うことができるように工夫されている。

●紙面の二次元コードを通じて簡単にアクセスできるコンテンツを活用することにより、個々の学習者に適した学習にいつでも取り組むことができるように配慮されている。

**［組織・配列と分量］**

●各レッスン冒頭のWarm-Upでは、中学校の学習内容を復習してその後の活動につなげられるようになっており、中・高接続が意識された構成である。

●本文対話(Model Dialog)は、ほとんどが3ターン以内であり、負担にならない分量となるように配慮されている。

●通常課は3見開き6ページで構成されており、言語材料の導入から定着、発信まで段階的に力がつくように配慮されている。

●Sceneおよび Break Timeがそれぞれ4か所に設けられており、実用的な会話やゲーム感覚で英語の知識を増やすことができるように工夫されている。

**［表記と表現］**

●通常課の扉写真や本文対話(Model Dialog)に登場するキャラクターにより、学習意欲を高められるように配慮されている。

●本文対話(Model Dialog)の日本語訳が巻末に掲載されており、 内容の理解でつまずかないように配慮されている。

●指導書にはワークシートや評価資料が充実しており、指導しやすい教科書である。